

会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、12月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、特集「マルチコアを活かすお手軽並列プログラミング」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■時流に即した好企画だと思いました。n-Queensという共通の例題を使ったことで、短い記事で多くの情報を得ることができたかと思えます。一方で、実際の「お手軽」並列プログラミングでは「一見 parallel-for で並列化すれば良いように見えるが、正しく同期を取ったり、粒度を適切に定めるのが難しい」というような問題がありそうで、そういった点に対する典型的な対処法なども知りたいところでした。(匿名希望)

■低価格のパソコンでも、CPU や GPU が多くのコアを持つようになってきており、並列プログラミングなど性能を活かす使い方が模索されている様子が分かった。難しいとは思いますが、プログラムの素人として生産性を考えると、並列プログラミングされていない通常のプログラムから、コンパイラ等によって並列処理の実行ファイルを生成することも意味があると思うがどうなのだろうか。(匿名希望)

■タイムリーな面白い特集だと思う。(匿名希望)

■マルチコアのコンピューティングについては、ワークステーションを利用して Java による大規模プログラムを実行させている読者にとっても身近な問題であり、現状、および課題について知ることができたことは有意義であった。(匿名希望)

■もう 20 年も前にマルチ CPU の WS(ワークステーション) で 3D-CG のレンダリングに取り組んでいたのを思い出し、マルチコア時代にどうプログラミングしているのかを知ることができ参考になりました。最初の頃は、プログラムを分割して計算させて後でデータをマージするなど苦労をしたことを思い出しました。(匿名希望)

小特集「ソーシャルブックマークは進化し続ける！ ～ソーシャルブックマーク研究会の議論から」につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■SBM 研究会での twitter によるライブ書き込みや blog による議事メモは、他の研究会で試みても面白い取り組みだと思いました。(匿名希望)

■利用者の立場からは、限られた時間の中で知りたい情報をいかに得るかという点が重要であるように思います。タグやブックマークについて、次々と新しい概念や技術が提案、実装されてきていますが、それがユーザ志向の立場からのものなのか、という点も気になります。そうした流れのなかで、SBM の動向についても今後の動きに注目したいと思いました。(匿名希望)

■この分野の研究対象や問題点を理解するのに役立つ特集でした。(匿名希望)

■ソーシャルブックマークをもっと浸透させるために必要なサービス、それを実現するための技術について、もう少し深掘りしてほしい。(匿名希望)

■普段我々が何気なく利用しているブックマークが、学術研究の対象になっているということに驚きを感じました。(匿名希望)

■SBM に興味を持ちました。自分が研究しているのは情報ビジネス、ビジネスコミュニケーションなので、インターネットを利用した最近のマーケティング研究には非常に興味を持ちました。インターネットでのマーケティングは本当にいろいろな利用ができるのですね。また、他の利用法も特集していただけたら勉強になります。(匿名希望)

■最近話題になることが多いソーシャルブックマークについて、分かりやすく解説されており、大変参考になりました。(水野光朗)

■SBM におけるデータマイニング、社内 SBM の導入事例については、個人的に研究、実用の両面で非常に刺激を受けた記事であった。(匿名希望)

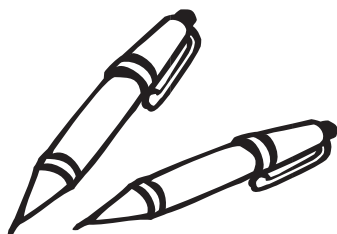
■SBM は、役に立つ情報源として授業等で利用しており、そこから授業用 BM や個人 BM を作成しています。情報推薦と情報保護の関係、および今後の発展方向や課題など、定期的な情報掲載を望みます。(匿名希望)

その他の記事につきましては、以下のようなご感想・ご意見をいただきました。

■委員会から「Computer History Museum 訪問記」について：興味深く読ませていただきました。せっかくの訪問記であるので、もっと写真を掲載していただきたいかったです。それから、もう少しアップの写真を希望します。(匿名希望)

■解説「新世代 BIOS"UEFI" の構造と実装」について：興味深く読ませてもらった。(匿名希望)

■委員会から「Computer History Museum 訪問記」について：最近、科学技術史にも関心があり、参考になりました。(水野光朗)



会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■今月号の記事は、いずれも新しい技術を分かりやすく、身近に、具体的に感じさせていただけられるように書かれており、大変興味深く拝読いたしました。(匿名希望)

■今後の記事としては、携帯情報端末の変化とコンテンツのあり方、デジタルサイネージの現状と課題、アフィリエイトの情報伝達への影響、などを希望します。(匿名希望)

■「おふいすらん」に JTC 1 奈良総会の話が取り上げられていたが、この JTC 1 奈良総会の結果や裏話などを数ページ程度の記事にまとめてほしい。(匿名希望)

■自分の専門外の分野の記事は勉強にはなるものの、難しい記事はスルーしてしまいがちです。今月号の解説「さあ、マルチコアプロセッサの時代です！」のように、気軽に読める内容・分量の解説記事が増えるとうれしいです。(匿名希望)

【本欄担当 中里克久、濱 利行／書評・ニュース分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」<URL:<http://www.ipsj.or.jp/07editj/dokusha/dokusha.html>>に掲載していますので、そちらもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/michishirube/michishirube.html>> で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/03somu/privacypolicy/privacypolicy.html>>

応募先 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
情報処理学会 会誌編集部門
E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375
<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!!



IPJS カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
2009年				
	論文誌「エンタテインメントコンピューティング」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/09-T.html	3月18日(水)		
	論文誌「ソフトウェア工学の変化と深化」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/09-U.html	3月30日(月)		
	論文誌「安全・安心な社会を支える高度交通システムとモバイル通信」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/10-C.html	3月31日(火)		
	論文誌「環境貢献・社会貢献に向き合うネットワークサービス技術」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/10-J.html	4月13日(月)		
	論文誌「インタラクションの基盤技術、デザインおよび応用」特集への論文投稿 論文誌「インタラクションの基盤技術、デザインおよび応用(テクニカルノート)」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/09-L-10-M.html	4月20日(月)		
	論文誌「サイバーコミュニケーション環境を実現するネットワークサービス」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/10-P.html	5月11日(月)		
	論文誌「マルチメディア、分散、協調とモバイルシステム」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/10-N.html	5月18日(月)		
	論文誌「身近になる情報システム—理論と実践—」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/10-Q.html	5月18日(月)		
	論文誌「多様なネットワークサービスの統合・連携に向けたインターネットと運用管理技術」特集への論文投稿 http://www.ipsj.or.jp/08editt/journal/tokushu/10-R.html	5月28日(木)		
3月16日(月)	第28回システム評価研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/EVA28.html	1月19日(月)	当日のみ	九州大学 伊都キャンパス
3月16日(月)～	第73回プログラミング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/PRO73.html	1月25日(日)	当日のみ	東京大学 駒場第1キャンパス
3月17日(火)～	第107回情報システムと社会環境研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/IS107.html	1月9日(金)	当日のみ	専修大学 神田キャンパス
3月18日(水)～	第71回グループウェアとネットワークサービス研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/GN71.html	1月23日(金)	当日のみ	神奈川工科大学
3月19日(木)～	第163回ソフトウェア工学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/SE163.html	1月27日(火)	当日のみ	化学会館会議室 (御茶ノ水)
3月23日(月)～	The 9th International Symposium on Autonomous Decentralized Systems http://www.ece.upatras.gr/isads2009/			Athens, Greece
3月25日(水)	第94回情報学基礎・第70回デジタル・ドキュメント合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/FI94DD70.html		当日のみ	白百合女子大学
3月25日(水)～	第190回自然言語処理研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/NL190.html	2月6日(金)	当日のみ	東京大学 本郷キャンパス
3月26日(木)～	第175回計算機アーキテクチャ・第111回システムソフトウェア とオペレーティング・システム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/ARC175OS111.html	2月19日(木)	当日のみ	沖縄県青年会館
5月7日(木)～	第49回モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究発表 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2008/MBL49.html	3月2日(月)	当日のみ	宮古島マリンターミ ナル
5月8日(金)	第22回ユビキタスコンピューティングシステム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/UBI22.html	3月16日(月)	当日のみ	奈良県新公会堂
5月26日(火)～	第17回バイオ情報学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/BIO17.html	3月16日(月)	当日のみ	OIST SeasideHouse (沖縄県)
5月27日(水)～	第5回インターネットと運用技術研究発表会 http://iot.ipsj.or.jp/news/iot05-cfp	3月16日(月)	当日のみ	香川大学 幸町キャンパス
5月28日(木)～	第164回ソフトウェア工学・第45回コンピュータセキュリティ・ 第13回組込みシステム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/SE164CSEC64EMB13.html	3月23日(月)	当日のみ	インターネットイニ シアティブ (千代田区)
5月28日(木)～	先進的計算基盤システムシンポジウム (SACIS2009) http://www.hpcc.jp/sacsis/2009/	3月31日(火)		広島国際会議場
5月29日(金)				

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
6月5日 (金)	第44回電子化知的財産・社会基盤研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/EIP44.html	3月15日 (日)	当日のみ	早稲田大学 大久保 Campus
6月25日 (木) ~ 6月26日 (金)	Visual Computing / グラフィクスと CAD 合同シンポジウム2009 http://www.pluto.ai.kyutech.ac.jp/vc2009/	3月9日 (月)		旭川市勤労者福祉 総合センター
7月8日 (水) ~ 7月10日 (金)	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル (DICOMO2009) シンポジウム http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/DICOMO2009.html			別府温泉 杉之井ホテル
7月20日 (月) ~ 7月24日 (金)	SAINT2009 The 2009 Symposium on Applications and the Internet http://www.saintconference.org/			Seattle, USA
8月26日 (水) ~ 8月27日 (木)	DA シンポジウム 2009 - システム LSI 設計技術と DA - http://www.ipsj.or.jp/09sig/kaikoku/2009/S-DA2009.html	5月7日 (木)		ホテルアローレ (石川県)
9月2日 (水) ~ 9月4日 (金)	FIT2009 第8回情報科学技術フォーラム http://www.ipsj.or.jp/10jigyo/fit/fit2009/			東北工業大学 八木山キャンパス

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 2月23日 [プレスリリース] 情報処理技術遺産および分散コンピュータ博物館認定制度を開始
～3月2日に国立科学博物館で認定式を挙行～
- 2月16日 人材募集情報 (2月) 更新しました
- 2月13日 第1回情報処理技術遺産および分散コンピュータ博物館認定式
- 2月5日 高等学校学習指導要領案 (2008年12月22日公示) 意見公募 (案件番号 185000357) のうち
専門教科「情報」部分に対する意見
- 2月5日 高等学校学習指導要領案 (2008年12月22日公示) 意見公募 (案件番号 185000357) のうち
普通教科「情報」部分に対する意見
- 2月2日 平成21年度 役員改選・代表会員選出, Web 投票実施のご案内 (投票締切: 3月5日)

人材募集 (有料会告)



申込方法: 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書宛先, Web掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿 ([募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先]) を添えて下記の申込先へ E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

申込期限: 毎月 15 日を締切日とし翌月号 (15 日発行) に掲載します。

掲載料金: 国公立教育機関, 国公立研究機関 21,000 円 (税込)

賛助会員 (企業) 31,500 円 (//)

賛助会員以外の企業 52,500 円 (//)

*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

申込先: 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係) E-mail:editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■筑波大学学術情報メディアセンター

- 募集人員 センター勤務の助教 (着任時から5年以内にテニュア付与が認められない場合は, 任期5年間になることに留意のこと) 1名
 専門分野 情報工学
 担当科目 システム情報工学研究科コンピュータサイエンス専攻における教育研究. 情報学群情報科学類, または, 情報学群情報メディア創成学類の教育
 応募資格 着任までに博士の学位を有すること. 情報システムに関する専門知識を持ち, システムの開発や運用の意欲を持つものであること. 学術情報メディアセンターにおける情報システムの企画, 運用を推進できる方. コンピュータサイエンス専攻における教育研究, ならびに, 情報科学類または情報メディア創成学類における教育を行えること
 着任時期 決定後できるだけ早い時期
 提出書類 履歴書, 研究業績リスト, 主要な著書・学術論文別刷, センターにおける業務への抱負
 応募締切 平成21年4月15日 (必着)
 送付先/照会先 〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学学術情報メディアセンター センター長 板野青三
 E-mail:itano@cc.tsukuba.ac.jp Tel(029)853-2450 「応募書類在中」と朱書き書留
 *応募書類は原則として返却いたしません
 その他 書類選考の後, 面接選考 (プレゼンテーションを含む) を実施します

■北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科人間情報処理領域

- 募集人員 助教 1名 (任期付き)
 専門分野 以下の分野を含む画像解析・認識, コンピュータビジョン分野:顔画像処理にかかわる分野, 特に顔表情認識, 顔領域抽出, 特徴抽出, 機械学習
 応募資格 着任時に博士の学位を有し, 上記分野の研究および教育に熱意を有する方. 日本語および英語で十分に教育・研究指導が行えることが望ましい
 着任時期 平成21年8月1日以降のできる限り早い時期
 提出書類 履歴書, 学会活動と社会貢献 (学術雑誌の編集委員, 国際会議のプログラム委員等学術的貢献, および産業技術上の貢献も含めてください), 研究業績リスト (著書, 学術論文, 国際会議等に区別), 主要論文別刷 (5編, コピー可), 主たる研究概要と今後の研究計画 (4000字程度), 教育に対する抱負 (2000字程度), 推薦書2通・または意見を伺える方2名の氏名・所属と連絡先 (E-mail)
 応募締切 平成21年4月30日 (必着)
 送付先 〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科長 落水浩一郎
 「教員応募書類在中 (人間情報処理領域情報処理分野・助教)」と朱書き簡易書留
 照会先 人間情報処理領域 准教授 小谷一孔 E-mail:ikko@jaist.ac.jp Tel(0761)51-1231 Fax(0761)51-1149
 その他 本学に関する情報については Web ページ (<http://www.jaist.ac.jp/index-jp.html>) をご覧ください

■北海道情報大学経営情報学部システム情報学科

募集人員	教授または准教授 1名
担当科目	組込みプログラム言語, 組込みシステム開発, 情報専門演習, セミナールI・II・III, 卒業論文などの情報学系科目
応募資格	以下の要件を満たす方 博士以上の学位, またはそれと同等の資格を有する方. 大学・研究所・企業等において産業用または教育用のロボットソフトウェアや, 機器の組込み型ソフトウェア等の開発の実務経験や指導経験を有する方. 大学教育に対する見識と意欲を有する方
着任時期	平成21年9月1日
提出書類	履歴書, 業績リスト(学術論文, 講演論文, 著書, その他業績を明記できるもの等に分類), 主要業績の別刷(またはコピー), 教育についての抱負を記述したもの(1000文字以内), 研究についての抱負を記述したもの(1000文字以内), 推薦書1通, 本人に関してご意見を伺える方2名の氏名・所属・電話連絡先
応募締切	平成21年5月8日(必着)
送付先	〒069-8585 北海道江別市西野幌59-2 北海道情報大学 学長 嘉数侑昇 「システム情報学科教員応募書類在中」と朱書し書留 *提出書類は返却しません
照会先	システム情報学科 主任 森澤好臣 E-mail:morisawa@do-johodai.ac.jp Tel(011)385-4411 (ext.303) Fax(011)384-0134
その他	大学Webページ (http://www.do-johodai.ac.jp) 【選考方法】書類選考の面接を行います。面接の際は模擬授業を行っていただきます 企業や他大学等と連携し, ロボットのソフトウェアや組込みシステムのソフトウェアに関する各種のイベントやコンテストの企画開催運営等を積極的に推進していただける人材を期待しています 応募書類として提出していただいた個人情報に関しては, 採用選考のために限定して使用いたします。これらの個人情報は, 選考終了後に速やかに本学にて責任を持って破棄いたしますので, ご了承願います

■大妻女子大学社会情報学部社会情報学科

募集人員	教授もしくは准教授もしくは助教 1名
専門分野	情報処理
担当科目	基礎統計学I, 基礎統計学II, 物理学基礎, 応用プログラミング論および演習I, 応用プログラミング論および演習II, 数値計算論, シミュレーション論など
応募資格	出身学部は問わないが, 博士の学位を有するか, またはこれと同等以上の教育・研究業績があつて教育・研究・学生指導に熱意があること
着任時期	平成22年4月1日(予定)
提出書類	履歴書*(押印のこと), 研究業績リスト*(学術論文(査読の有無を明記), 解説, 著書, 教科書, その他を区分する), 主要論文別刷(3編, 各1部(コピー可), その要旨を各A4用紙300字程度にまとめて添付すること), 着任後の教育・研究に関する抱負(A4用紙800字程度), 応募者の研究業績や人物を熟知しており照会が可能な方2名の名前とその連絡先 ※本専攻指定の書式に準拠(ダウンロード先: http://www.gakuin.otsuma.ac.jp/academy/recruit.html)
応募締切	平成21年5月31日(必着)
送付先/照会先	〒206-8540 東京都多摩市唐木田2-7-1 大妻女子大学社会情報学部社会情報学科情報デザイン専攻 主任 東明佐久良 「教員応募書類在中」と朱書し簡易書留 E-mail:sh-saiyou@otsuma.ac.jp *応募書類は原則として返却しないが, もし返却希望があればその旨応募の際に書き添えること
その他	【勤務形態】常勤(教授, 准教授の場合60歳定年, その後70歳まで5年ごとの再雇用制度あり。また助教は1期3年, 2期までの任期採用。ただし審査により准教授に昇任の途がある) 【勤務場所】大妻女子大学 多摩校(東京都多摩市唐木田2-7-1) 最終選考の段階では面接を行い, 模擬授業をしていただくこともある。なお, 旅費の補助は行わない 応募書類の個人情報は, 本選考に限って使用いたします

■北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科ソフトウェア科学領域

募集人員	助教 1名(任期付き)
専門分野	ソフトウェア工学:特にソフトウェア開発・保守技術および環境, ソフトウェアテスト・評価技術など
応募資格	着任時に博士の学位を有し, 上記分野の教育および研究に熱意を有する方
着任時期	平成21年10月1日以降できる限り早い時期
提出書類	履歴書, 学会活動と社会貢献(学術雑誌の編集委員, 国際会議のプログラム委員等学術的貢献, および産業技術上の貢献も含めてください), 研究業績リスト(著書, 学術論文, 国際会議等に区別), 主要論文別刷(5編, コピー可), 主たる研究概要と今後の研究計画(4000字程度), 教育に対する抱負(2000字程度), 推薦書2通・または意見を伺える方2名の氏名・所属と連絡先(E-mail)
応募締切	平成21年5月31日(必着)
送付先	〒923-1292 石川県能美市旭台1-1 北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科長 落水浩一郎 「教員応募書類在中(ソフトウェア構造論分野・助教)」と朱書し簡易書留
照会先	准教授 鈴木正人 E-mail:suzuki@jaist.ac.jp Tel(0761)51-1212 Fax(0761)51-1149
その他	本学に関する情報についてはWebページ (http://www.jaist.ac.jp/index-jp.html)をご覧ください

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（消費税込）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページまたは 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	52,500 円
			1/2 ページ	31,500 円
			1/4 ページ	21,000 円
			(協賛)	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	21,000 円
			賛助会員（企業）	31,500 円
			賛助会員以外の企業	52,500 円
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
(1 ページ) 天地 260mm × 左右 175mm
(1/2 ページ) 天地 130mm × 左右 175mm
(1/4 ページ) 天地 65mm × 左右 175mm
* A4 判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。
- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。
[募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 (社) 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375



会誌「情報処理」 カタログ同封サービス

？
カタログ同封
サービスとは？

毎月会員に配布している学会誌に貴社/貴校のカタログや広告を同封し、直接読者にお届けするサービスです。
通常のDMと異なり学会誌に同封しますので、**読者の開封率は格段に上がります。**
また、カタログ送付にかかる**コストを最小に抑えることができ、なおかつ情報処理を専門とする読者にターゲットを絞った効果的な案内を出すことが可能**となります。

お申し込み方法と掲載までの手続き

- 封入希望月の前月15日までに下記事項を記載の上、問合せ先までお申し込みください。
 - 会社名、担当者、連絡先（住所、Tel、Fax、E-mail）
 - 封入希望号
 - サイズ
 - カタログの簡単な内容説明
 - 割引対象にあたる場合はその旨記載ください。
- 封入希望月の遅くとも前月末日までに下記事項についてご手配ください。
 - カタログ見本を問合せ先までお送りください（PDF、Fax可）。
 - 納品業者をお知らせください。
- 納品日は封入希望月の5日（土曜、日曜、祝日の場合は翌営業日）です。日付指定にて**必要枚数（25,000枚）を印刷し**指定の納品先へお送りください。
 - 納品先は、お申し込み後にご連絡いたします。
 - 納品が遅れますと同封ができない場合がございます。その場合はキャンセルとさせていただきます。
- カタログを同封した学会誌を発行日にお送りしますので、ご確認ください。
- 後日請求書をお送りしますので振込手続きをお願いします。

1通あたり
約14.7円！

※価格はすべて税込

基本価格 367,500円

対象：全会員 25,000通 配布

（正会員 / 名誉会員 / 準会員 / 学生会員 / 賛助会員）

大学や
共催事業は
さらに割引も！

大学 / 研究所 / 賛助会員または情報処理学会主催・共催事業は、下記のとおり割引料金が適用されます。

大学 / 研究所 / 賛助会員
（基本価格の40% Off！） **220,500円**

情報処理学会主催・共催事業*
（基本価格の80% Off！） **73,500円**

*情報処理学会研究会主催、共催を含む

サイズ：A4判またはA3判二つ折り（その他についてはご相談ください）
用紙：色上質厚口（四六判80kg）またはコート紙（四六判90kg）相当

☎ 問合せ先

【広告代理店】アドコム・メディア（株） E-mail: sales@adcom-media.co.jp
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
Tel.(03)3367-0571 Fax.(03)3368-1519

（社）情報処理学会 会誌編集部 E-mail: editj@ipsj.or.jp
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375

書評・会議レポート募集のお知らせ

情報処理学会会誌編集委員会では、会誌「情報処理」に掲載する書評、および会議レポートを広く会員の皆さまから募集しています。

1. 募集対象 次の2種類の記事について、原稿を募集します。

- a) 書評 : 過去2年間に出版された、本学会員にとって有益な図書についての紹介もしくは批評。
- b) 会議レポート: 情報処理に関する国際規模の会議・大会の報告など、時事性が高く、本学会員に広く知らせる価値のある話題。

2. 応募資格

原則として本学会員に限ります。

3. 応募の手続き

1) 表題: 書評の場合は、著者名、書名、ページ数、発行所、発行年、価格、ISBNを書く。

会議レポートは、見出しを書く。書評、会議レポートの別を左肩に書く。

2) 評者名(会議レポートの場合は筆者名)・所属・評者連絡先(住所、E-mail、Faxなど)の記載を忘れずに。

3) 本文: 書評、会議レポートとも2,100字前後で書く。

4) (必要であれば)参考文献、付録、図、表をつける。

詳しくは「原稿執筆案内」(<http://www.ipsj.or.jp/07editj/toukou/shippitsu/kaishi.html>)を参照してください。

4. 原稿の取扱い

投稿された原稿は会誌編集委員会で審査し、採否を決定します。採用にあたっては原稿の修正をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

5. 照会/応募先 (社)情報処理学会 会誌編集部門 E-mail:editj@ipsj.or.jp

～*～*～ 会員サービスのご案内 ～*～*～

会員の皆様の特典としてご利用いただける各種サービスをご案内いたします(本会 Web ページ: <http://www.ipsj.or.jp/06mem/kaiin/service-menu.html> 参照)。会員特典等にご意見ご要望等がございましたら事務局会員サービス部門(E-mail:mem@ipsj.or.jp)までお寄せください。

ホテル (10～53%割引)

サンルートホテルチェーン、ホテル法華クラブ、JR ホテルグループ、東急ホテルズ、プリンスホテル、阪急阪神第一ホテルグループ、JR 東日本ホテルチェーン、グランビスタホテル&リゾート、都ホテルズ & リゾート、ホテル京急グループ、ダイワロイヤルホテルズ、FUJIYAMA 倶楽部、ウィクリーマンション東京

レンタカー (10～51%割引)

ニッポンレンタカー、日産レンタカー、マツダレンタカー

パック旅行 (3～7%割引)

日本旅行、近畿日本ツーリスト、トップツアー、京王観光、ジャルパックサービス、エンターテイメントエクスプレス

その他(書籍・コンピュータソフト割引販売、レンタルオフィス)

UC 丸善アカデミックカード、パーシティウェア(教育機関所属の方はアカデミック価格で)、デスクット

第52回臨時総会報告

新公益法人制度への対応として、平成20年12月22日開催の標記臨時総会にて一般社団法人への移行が承認されましたので、行政庁への認可申請を行います。行政庁の認可決定までには数カ月かかるとのことですが、認可され次第、順次、会誌や学会Webサイト上でお知らせ予定です。

臨時総会の詳細は次をご参照ください。

http://www.ipsj.or.jp/03somu/rijikai_sohkai/sohkai/soukai52rinji/soukai52-rinji.html

ITの最新情報、研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

会員募集中!!

今一番新しい研究分野は何か?

IT時代をリードしたい!

そうだ、情報処理学会に入ろう!



申込/照会先 社団法人 情報処理学会
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
Tel:(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail:mem@ipsj.or.jp



論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.50 No.3 (Mar. 2009)

【特集：柔らかなサービスを支えるインターネット技術/分散システム運用・管理技術】

- 特集「柔らかなサービスを支えるインターネット技術/分散システム運用・管理技術」の編集にあたって 前田香織
- 操作ログを用いたオープンソースソフトウェアのインストールマニュアル自動生成法の提案 村上幸一 他
- SMTPセッションの強制切断によるspamメール対策 山井成良 他
- Analysis and Study of IP Telephony traffic characteristics over Next Generation Network with NGN Carrier's Case Study 趙一権 他
- 移動透過通信を用いたキャンパス案内システムのスケラビリティ評価 正岡元 他
- A Flexible Modeling Engine enabling Inter-Service Management 岩井将行 他
- ネットワーク管理におけるイベント発生状況の効率的な把握を実現するイベント分析価値評価手法の提案と評価 佐藤彰洋 他
- デジタルフォレンジックのためのワーム感染経路特定手法 稲場太郎 他
- セキュリティを考慮した名前解決エージェントの設計と実装 石原知洋 他
- IPマルチキャストを用いた放送型暗号による認証型ライブ映像配信システムの構築と評価 森村吉貴 他
- HTTP接続の監視により利用終了検知を行うネットワーク利用者認証システムの開発とその円滑な導入 大谷誠 他
- 認証デバイスを用いたOSの起動・終了制御 高田真吾 他

【特集：音楽情報処理】

- 特集「音楽情報処理」の編集にあたって 堀内靖雄
- 音色の音高依存性を考慮した楽器音の音高操作手法 安部武宏 他

- ベイジアンネットワークを用いた自動コードヴォイスニングシステム 北原鉄朗 他
- プレスによる合図を検出する伴奏システム 堀内靖雄 他
- ピアノ名演奏の演奏表現情報と音楽構造情報を対象とした音楽演奏表情データベース CrestMusePEDBの構築 橋田光代 他
- Novel Tonal Feature and Statistical User Modeling for Query-by-Humming 鈴木基之 他
- 音楽聴取における“感動”の評価要因 - 感動の種類と音楽の感情価の関係 - 大出訓史 他
- 鍵盤奏者のための小型鍵盤楽器を用いた文字入力インタフェースの構築 竹川佳成 他
- 和音性の定量的評価モデルに基づいた楽曲ムードの色彩表現インタフェース† 藤澤隆史 他

【一般論文】

- ソフトウェアコンポーネント推薦における協調フィルタリングの効果† 亀井靖高 他
- コードレビュー指摘密度を用いたソフトウェア欠陥密度予測 角田雅照 他
- IEEE802.11DCF 端末との混在環境下におけるMAC Level Fairness 向上方式の提案* 重安哲也 他
- 強化学習を用いたモジュール型多脚ロボットにおける適応的移動法獲得* 新堀航大 他
- 韻律の部分空間を用いた感情音声合成 森山剛 他
- 語句が持つ動作の特徴を用いた身体動作データの類似検索法 湯川崇 他
- 大画面ディスプレイ・多画面ディスプレイの導入による業務効率化の測定 柴田博仁
- リアルタイム遠隔テキストコミュニケーションにおける対人許容応答時間の評価 宮部真衣 他

*：推薦論文 Recommended Paper

†：テクニカルノート Technical Note

おひいすらん

二十数年前の夏、私は物を作る仕事にかかわりたいという理由でメーカーに就職先を探していた。バブル景気の真っ只中だった（当時は当然“バブル”なんて表現はしていなかった）。魅力を感じた会社には受け入れられず、会社のカラーが気に入らないなどと贅沢にも断ったりしているうちに、ほとんどの人が進路を決め、就職活動熱も下火になっていた。そんなときでさえ焦った様子もなくはっきりしない私の態度を見かねたのか、担任の先生が「ここはどう」と1つの求人票を指し勧められた。その求人票には何やら漢字ばかりで堅いイメージの団体の名前が書かれていた。資料を開きながら先生がおっしゃるには「ここも物を作る人のお手伝いをするところですよ」と。勧められるままに面接を受けに行った。そしてこの「社団法人情報処理学会」に就職することになり、今に至るのである。

確かにあのとき先生がおっしゃったとおりで、学会では多くの方が企業や大学の枠を超え研究成果を発表したりしている。後には製品に生かされたり、研究途中のものは未来に受け継が

れたりする。一企業に入り事務方の仕事だけをしていたら、これほど情報処理の最先端の研究者の方々にお会いすることもできなかつたろう。しかし思い返せば、なぜあの当時、私自身が物を作り出す仕事に就こうと思わなかったのだろうか。進路を決めるときの選択肢にも入れていなかった。趣味ならばともかく、仕事としてやることはできないだろうと、知らず知らずにもいつも私は自分の可能性を始まる前から自分で潰していたのだと思う。今ならこう思う。人の能力なんていうのは実は計り知れなくあるのではないか。その能力を見つけるにはとにかくやってみなければ分からない。やってみてある程度続けなければ分からない。つまり自分自身で動かなければいけないということ。最良のものを見つけて発揮していける人なんていうのはほんの一部の人なんだろう。だが、能力が有る無しにかかわらず、本当にやりたいことなら努力してみることが大切なんだ。なんで二十年前にそのことに気付かなかつたのだろう。

(細田直子/管理部門)

■ 各種問合せ先 ■

(社) 情報処理学会 (本部) ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel (ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会費等口座振替、海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、転載許可、出版、著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌(ジャーナル)の編集・査読
調査研究/教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、シンポジウム、研究グループ、論文誌(トランザクション)
■ 事業部門			
事業/国際	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、連続セミナー、プログラミング・シンポジウム、国際会議、IFIP委員会
■ 管理部門			
総 務	somu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会、支部、役員選挙、名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、電子化委員会、電子図書館、IPJSJ メールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp		標準化フォーラム 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/

ご意見をお寄せください！

【4月10日頃までにお出してください】

宛先 (社) 情報処理学会 モニタ係 (下記のいずれからも送付できます)

<http://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enq5003.html> Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp

(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)

※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<http://www.ipsj.or.jp/03somu/privacypolicy/privacypolicy.html>

[コード]

1. ご氏名
2. ご所属 Tel. () -
3. E-mail:
4. 業種： (a) 企業 (サービス業) (b) 企業 (製造業) (c) 研究機関 (d) 教育機関 (大学・高専など)
(e) 学生 (f) その他 4-
5. 職種： (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教官/教員 (大学・大学院) (h) 教職員 (小・中・高校・高専など)
(i) 学生 (j) その他 5-
6. 年齢： (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 6-
7. 性別： (a) 男性 (b) 女性 7-
8. あなたはモニタですか？： (a) はい (b) いいえ 8-
9. あなたのご意見は「会員の広場」(会誌および Web) に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可 (氏名のみ掲載) (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない 9-
10. 今月号 (2009年3月号) の記事についてのあなたの評価をご記入ください。
[a …大変参考になった b …よい c …普通、どちらとも言えない d …悪い e …読んでいない]

特集：セキュリティ要求工学の実効性

1. セキュリティ要求工学の概要と展望 10-1-
2. SQUARE ではじめるセキュリティ要求工学 10-2-
3. セキュアトロポス (Secure Tropos) 概論 10-3-
4. KAOS によるセキュリティ要件の獲得・分析 10-4-
5. 実践的セキュリティ要求工学に向けて 10-5-
6. 日本ユニシスにおけるエンタープライズ・セキュリティ・アーキテクチャ (ESA) 10-6-
7. コモンクライテリアにおけるセキュリティ要求の規定の現状と課題 10-7-
8. 企業におけるセキュリティ分析技術の実効性 10-8-
- ネットワーク観測とマルウェア解析の融合に向けて 10-9-
- プログラミング言語 Erlang の動向 10-10-
- わが支部の魅力はここにあり：中国支部：ユニークな講習会と運営の効率化に挑む 10-11-

11. 特に興味を持ってお読みになった記事とその感想をお書きください。

12. 著者への質問、今後取り上げて欲しいテーマなどありましたらお書きください。

日本と海外の先生方のコラボレーションによる特集記事を作ることはできないか？ そんなことを思いついたのが、2008年夏頃であった。積極的に海外とのやりとりを進めているNII吉岡先生、田口先生をゲストエディタに迎え、「セキュリティ要求工学」に関しての特集素案ができてきたことを思い出す。海外の先生方がかかわる分、ゲストエディタの先生方には、ご苦

労も多かったと思う。そのご苦勞の分、役に立つ特集になったのではないかと感じている。セキュリティ要求工学は、今後のソフトウェア開発の重要な要素となる技術である。読者の皆さんのお役に立てば幸いである。

(吉岡信和・田口研治・田中秀樹／本特集エディタ)

平成21年4月から研究会活動のオンライン化を促進させ、研究報告の紙媒体での出版を廃止し、電子図書館の掲載のみとなります。詳細は次をご参照ください。

■ 研究会活動のオンライン化と研究報告のオンライン出版（印刷物の廃止）について

http://www.ipsj.or.jp/03somu/kinen_jigyoo/50anv/d-library/dl-sig.html

■ 電子図書館の利用方法

http://www.ipsj.or.jp/05system/digital_library/index.html

次号（4月号）予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」ソフトウェア再利用の新しい波—広がりを見せるプロダクトライン型ソフトウェア開発—（仮）

プロダクトライン開発のための要求工学／プロダクトラインの可変性管理～可変性のモデル化とアーキテクチャ設計／プロダクトライン型への移行技術 既存シリーズ製品の再生とコアアセット管理／プロダクトライン開発の管理技術／組込みシステムにおけるソフトウェアプロダクトラインの導入／エンタープライズ・システムにおける SPL の適用

解説

新しいコミュニケーションスタイルを実現する IMS（仮）（第1回）	小田稔周 他
数値数式融合計算	関川 浩
タッチパネル方式によるヒューマンインタフェースの研究最前線	古市昌一
リコメンド・サービス・コンテスト実施報告	北 栄輔

連載 実利用が進む顔画像処理とその応用事例

コラム わが支部の魅力はここにあり

複写される方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、(社)日本複写権センター（同協会より権利を再委託）と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません（社外頒布用の複写は許諾が必要です）。

権利委託先：(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル

E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、本会へご連絡ください。

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

If you wish to photocopy any work of this publication, you have to get permission from the following organization to which licensing of copyright clearance is delegated by the copyright owner.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)

6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

E-mail: info@jaacc.jp

Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

掲載広告カタログ・資料請求用紙

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	346,500円 (税抜330,000円)	—	—
表3	288,750円 (税抜275,000円)	—	—
表4	404,250円 (税抜385,000円)	—	—
表2対向	315,000円 (税抜300,000円)	—	—
表3対向	278,250円 (税抜265,000円)	199,500円 (税抜190,000円)	162,750円 (税抜155,000円)
前付1頁	262,500円 (税抜250,000円)	173,250円 (税抜165,000円)	141,750円 (税抜135,000円)
前付1/2頁	—	—	84,000円 (税抜80,000円)
前付最終	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
目次前	—	—	155,400円 (税抜148,000円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	288,750円 (税抜275,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		
同封 (A判 1枚)	367,500円 (税抜350,000円)		

■「情報処理」

発行 社団法人 情報処理学会
 発行部数 25,000部
 体裁 A4判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 オフセット用ポジフィルム
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm
 1/2頁 天地125mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*左記料金はポジフィルム納入による料金です。
 *版下・製版等が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *断切広告は上記料金の10%増です。ただし、表4は不可。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて(またはE-mailにて必要事項を記入の上)アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」 50巻3号 掲載広告(五十音順)

- | | | | |
|-----------------------------------|------|-----------------------------------|-------|
| <input type="checkbox"/> IDG ジャパン | 表3 | <input type="checkbox"/> オーム社 | 目次前 |
| <input type="checkbox"/> インタフェース | 表2対向 | <input type="checkbox"/> 科学技術振興機構 | 表2 |
| <input type="checkbox"/> NEC | 表4 | <input type="checkbox"/> 電子情報通信学会 | 前付最終上 |

すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ
お名前 _____

勤務先 _____ 所属部署 _____

所在地 (〒 -) _____

TEL () - FAX () -

ご専門の分野 _____



お問合せ・お申込み・資料請求は
広告総代理店 アドコム・メディア(株)

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail:sales@adcom-media.co.jp



賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp>) 「会員サービス」のページからも各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 (社) 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel. (03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

NEC

日本電気 (株)

TOSHIBA

(株) 東芝

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

MITSUBISHI
Changes for the Better

三菱電機 (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)



株式会社 NTTデータ
(株) NTT データ

Google

グーグル (株)

NTT docomo

(株) NTT ドコモ

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft

マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)



NTTコムウェア
(株) NTT コムウェア

OKI

沖電気工業 (株)

impress

(株) インプレス IT

uejima SONY

(株) うえじま企画

ソニー (株)

コトバウチュウ

(株) ニュースウォッチ

Panasonic
ideas for life

パナソニック (株)

楽R天

楽天 (株)

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 100 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/enq/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

(社) 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax (03)3518-8375